

補足資料

シーカ[®]コントロール

ポリアルキレングリコーゲン系誘導体 収縮低減剤

性能

1. JIS A6211 コンクリート用収縮低減剤 規格による試験

(1) モルタルの試験結果

項目	規定値	シーカ コントロール
フロー値比 (%)	85 以上	99
凝結時間の差(分)	始発	120 以下
	終結	180 以下
圧縮強さ比 (%)	材齢 7 日	80 以上
	材齢 28 日	85 以上
長さ変化比 (%)	乾燥期間 7 日 ^{a)}	70 以下
	乾燥期間 28 日 ^{a)}	75 以下

注 a) 乾燥期間とは JIS A6211 の保存期間である。

試験モルタル 1 バッチの配合の合計質量 (2025g±8g) 中のシーカ コントロールの使用量 = 9.0g/合計質量

(2) 収縮低減剤に含まれる塩化物イオン (Cl-) 量及び全アルカリ量の試験結果

項目	規定値	シーカ コントロール
塩化物イオン (Cl-) 量 質量分率 %	0.10 以下	0.00
全アルカリ量 質量分率 %	1.5 以下	0.00

2. コンクリートによる試験

水セメント比 = 50%、単位水量 = 175kg/m³

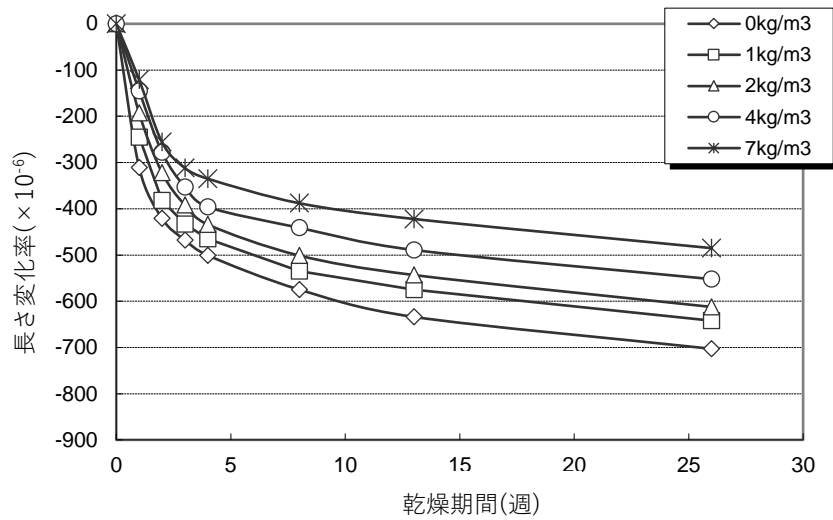
セメント : 普通ポルトランドセメント

細骨材 : 山砂/砂岩砕砂

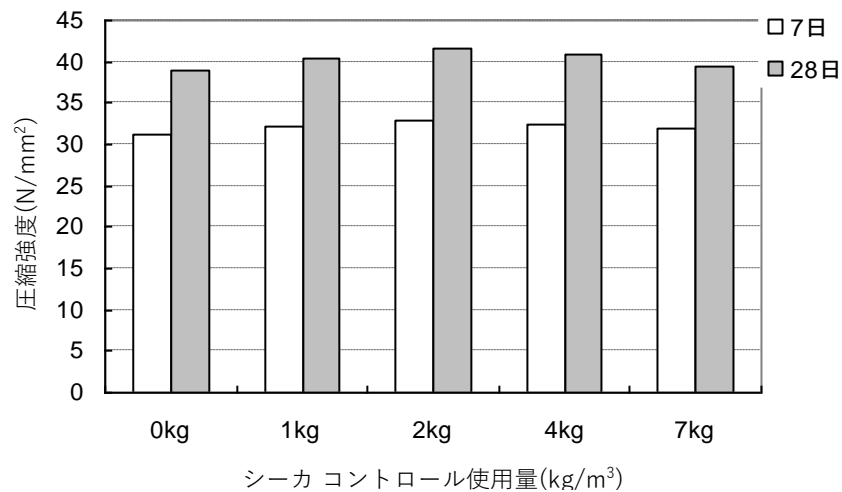
粗骨材 : 砂岩碎石 2005

混和剤 : 高性能 AE 減水剤シーカ ビスコクリート -1100NT(セメントに対して 0.7%)

(1) 長さ変化試験 (乾燥期間と長さ変化率の関係)



(2) コンクリートの圧縮強度試験

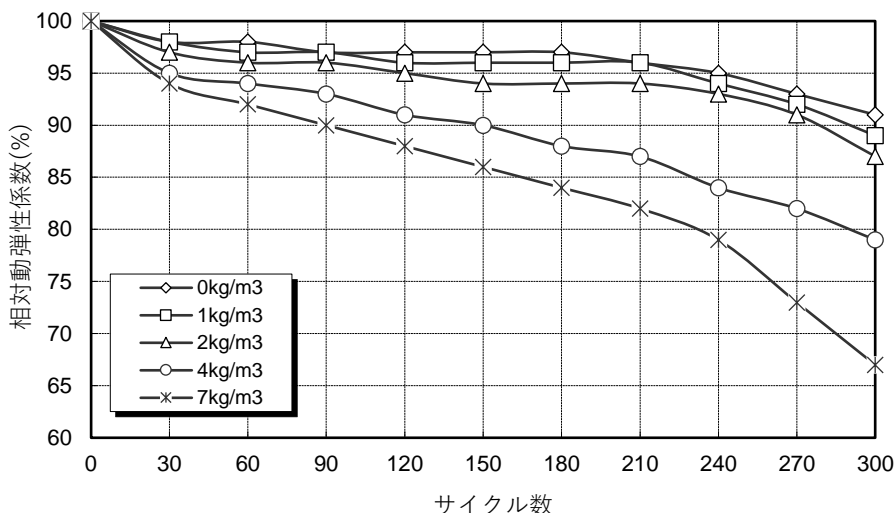


補足資料

シーカ®コントロール

021403041000000006

(3) 凍結融解試験 (相対動弾性係数とサイクル数の関係)



免責事項:

シーカ製品の施工および使用による推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシートの最新版をご参照下さい。プロダクトデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。C15各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責条項が適用されることがあります。上記免責条項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・バールにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。

シーカ・ジャパン株式会社
 コンクリート事業部
 〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-7
 赤坂Kタワー 7階
 TEL 03-6433-2311
 FAX 03-6433-2102

補足資料
 シーカ®コントロール
 02140304100000006

